

親子学びあい事業

今回は、本事業の講師のお一人である、とちぎネット利用アドバイザーの今村陽子さん(市民会議理事)から、メッセージをいただきました。

下野市青少年育成市民会議では、親子学び合い事業として、「ネット時代の歩き方」講座を市内各小中学校で実施しています。

インターネットやスマートフォンは、今では私たちの生活に欠かせないものになっています。特に、スマートフォンはとても便利なものです。しかし、使い方によっては、私たちの生活に悪い影響を及ぼすこともあります。そもそもインターネットやスマートフォンとは何なのか。それらを使うとはどういうことなのか。この講座では、あらためて考えるきっかけを作ります。

インターネットやスマートフォンを使う理由は何でしょう。自分の生活に役立て、より良い生活を送ることができるようにする、ということではないでしょうか。例えば、スマートフォンがあれば、アプリを使って様々なことがいつでもどこでもできるようになります。しかし、その便利さに頼り過ぎてしまうと、本来は自分でやるべきことをやらなくなり、実体験によって成長できるはずのチャンスを、失ってしまうことにもなりかねません。

自分は、何のためにインターネットやスマートフォンを使うのか。その使い方は、自分のためになるのか、インターネットやスマートフォンを、正しい目的をもって使えるように心がけていく。この講座では、その必要性を学びます。



【今村陽子さんのプロフィール】

令和2年、とちぎネット利用アドバイザーに認定。以降、栃木県内(主に県南地区)の小学校にて親子学びあい事業の講師を務める。民生委員児童委員協議会所属。

■受講した感想

7月7日 細谷小学校

インターネットは、場所が遠くてもすぐにその場所に行くことができたり、すぐに調べものができたりしてとても便利ですが、知らない人とつながることで危険があること、また、インターネットをやめることができなくなったり、人との関わりがなくなってしまうりする危険があることもわかりました。

これからは、授業で学んだことに気をつけて、インターネットと関わっていきたいです。(6年生)



令和4年度決算報告

収入 2,051,436円

項目	収入済額	備考
会費	1,336,000円	南河内地区 389,000円
		石橋地区 536,000円
		国分寺地区 411,000円
補助金	30,000円	とちぎ未来づくり財団
繰越金	685,425円	前年度繰越金
雑収入	11円	預金利子

支出 1,072,812円

項目	支出済額	備考
運営費	99,781円	会議、通信費など
活動費	967,281円	音楽祭支援、なんでも発表会、横断旗作成、児童表彰記念品購入費など
活動保険料	5,750円	傷害保険料